

【庄内町】令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実績・効果検証

事業担当課	会計年度	No	事業名	事業内容	補助対象事業総額(円)	交付金充当額(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	設定した評価指標	事業効果の判断指標	検証結果
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
企画情報課	2	1	妊産婦・高齢者等への必需物品供給事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 <ol style="list-style-type: none"> ①妊産婦 ②75歳以上の在宅高齢者 ③感染症予防支援が必要な以下に該当する在宅の方 <ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者手帳1.2級のうち心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能障害の方 ・療育手帳の交付を受けている方 ・生活保護受給世帯の方 ④町内の医療機関、介護・障害者事業所 等 ⑤町内全世帯 ●支援内容 <ol style="list-style-type: none"> ①は1人当たりマスク5枚と町内事業所で利用できる商品券(10,000円分) ※個別に成長段階に合った必需物品を購入できるよう、商品券を配布します。 ②は1人当たり布マスク1枚(町内事業者生産品) ③は1人当たりマスク5枚 ④は衛生用品(マスク、消毒用アルコール、ゴム手袋、ガウン等) ⑤は1世帯あたりマスク10枚 ●交付金使用用途 <ul style="list-style-type: none"> マスク・商品券購入費、郵送料、配布手数料 	8,040,322	8,040,322	R2.4.1	R3.3.31	【共通項目】 <ol style="list-style-type: none"> 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分I：感染拡大の防止の項目】 <ol style="list-style-type: none"> 5 感染拡大防止に役立った 6 町民の安全・安心につながる対策となった 	A: 効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価:A ・妊婦(妊娠届出)の人数が読めず、商品券発注のタイミングや数の把握が難しかった。 ・商品券、マスク配布については、お礼の手紙が届き支援の効果があった。
企画情報課	2	2	住民主体の健康づくり団体への健康支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 <ul style="list-style-type: none"> 住民主体の健康づくり団体 26団体 等 ●支援内容 <ul style="list-style-type: none"> マスク、消毒用アルコール、リーフレット 等 ●交付金使用用途 <ul style="list-style-type: none"> 上記購入費 	816,412	816,412	R2.4.1	R3.3.31	【共通項目】 <ol style="list-style-type: none"> 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分I：感染拡大の防止の項目】 <ol style="list-style-type: none"> 5 感染拡大防止に役立った 6 町民の安全・安心につながる対策となった 	A: 効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価:A ・感染症対策用物品の配布を行ったが、一部活動を再開していない団体がある。 ・町内での新型コロナウイルス感染者は数名にとどまっており、感染拡大防止に役立っていると考えられる。
企画情報課	2	3	感染症拡大防止対策についての住民周知事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者・施設 <ol style="list-style-type: none"> ①町民 ②公共施設 ③町内の介護・障害者事業所 等 ●支援内容 <ul style="list-style-type: none"> 広報に感染予防啓発チラシを折り込み 公共施設等に感染予防啓発ポスターを掲示 新聞広告で支援策等を周知 避難所での注意点等を追記してハザードマップを更新 ●交付金使用用途 <ul style="list-style-type: none"> 広報折り込み手数料、感染予防ポスター購入費 新聞広告料 ハザードマップ印刷費 	2,737,012	2,737,012	R2.4.1	R3.3.31	【共通項目】 <ol style="list-style-type: none"> 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分I：感染拡大の防止の項目】 <ol style="list-style-type: none"> 5 感染拡大防止に役立った 6 町民の安全・安心につながる対策となった 	A: 効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価:A ・チラシやリーフレットの配布により、正しい感染症対策の方法等を周知し、感染拡大を防止することができた。 ・町内での新型コロナウイルス感染者は数名にとどまっており、感染拡大を防止することができた。 ・ハザードマップの中に避難所における感染症対策等の情報を盛り込むことができ、町民の安全・安心につながる対策となった。
企画情報課	2	4	公共的空間安全・安心確保事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象施設 <ul style="list-style-type: none"> 公共施設 等 ●支援内容 <ul style="list-style-type: none"> 飛沫防止パーテーション 非接触型体温計 消毒用アルコール 災害用備蓄マスク フェイスシールド サーモグラフィー 等 ●交付金使用用途 <ul style="list-style-type: none"> 上記購入費 	17,360,014	17,360,014	R2.4.1	R3.8.5	【共通項目】 <ol style="list-style-type: none"> 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分I：感染拡大の防止の項目】 <ol style="list-style-type: none"> 5 感染拡大防止に役立った 6 町民の安全・安心につながる対策となった 	A: 効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価:A ・備蓄がどのくらい必要か判断が難しい ・加湿器やサーモグラフィー等を購入したが、今後メンテナンスや維持管理費用が必要になった場合どうするか(修理又は廃棄か) ・「道の駅」という不特定多数の人が集まる施設なので、アルコール消毒薬等の購入は、感染拡大防止に大きな効果があったものと捉えている。

【庄内町】令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実績・効果検証

事業担当課	会計年度	No	事業名	事業内容	補助対象事業総額(円)	交付金充当額(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	設定した評価指標	事業効果の判断指標	検証結果
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
企画情報課	2	5	子育て支援センター安全・安心確保事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象施設 子育て支援センター ●支援内容 殺菌保管庫設置 1台 パーテーション設置 一式 ●交付金使用 機器等購入費、設置費 	986,700	986,700	R2.6.1	R3.8.5	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅰ：感染拡大の防止の項目】 5 感染拡大防止に役立った 6 町民の安全・安心につながる対策となった	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A ・利用者が密にならないようにすることができた。 ・形を変えられるため、区切りもつけやすく遊びの場をうまく作ることもできた。
企画情報課	2	6	学童保育所安全・安心確保事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象施設 学童保育所 ふれあいホームひまわり 学童保育所 さんさんクラブ ●支援内容 エアコンが設置されていない部屋にエアコンを整備 ふれあいホームひまわり:2台 ふれあいホーム家根合:2台 さんさんクラブ:2台 ●交付金使用 エアコン設置費 	2,412,300	2,412,300	R2.6.1	R2.9.30	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅰ：感染拡大の防止の項目】 5 感染拡大防止に役立った 6 町民の安全・安心につながる対策となった	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A
企画情報課	2	7	避難所安全・安心確保事業	<ul style="list-style-type: none"> ●対象施設 町内の避難所 ●整備内容 電動簡易トイレ 12か所 アルミ折りたたみベッド 4基×33か所 パーテーション 7か所 工場用扇風機 2台×11か所 非接触型温度計 42台 フェイスシールド 200枚 他 ●交付金使用 上記購入費 	5,717,406	5,717,406	R2.7.1	R2.10.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅰ：感染拡大の防止の項目】 5 感染拡大防止に役立った 6 町民の安全・安心につながる対策となった	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A ・備蓄品の保管場所確保が難しかった。
企画情報課	2	8	児童手当・児童扶養手当現況届提出郵送対応事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 児童手当、児童扶養手当対象家庭 ●支援内容 現況届の提出を面談から郵送に切り替え、感染機会を減らす。 ●交付金使用 提出のための郵便後納料金 	111,132	111,132	R2.6.1	R2.10.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅰ：感染拡大の防止の項目】 5 感染拡大防止に役立った 6 町民の安全・安心につながる対策となった	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:B ・郵送で書類提出を求める場合は、書類の書き方をわかりやすく説明し、漏れがないようにする工夫が必要である。
企画情報課	2	9	ひとり親等家庭への生活支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 ひとり親等家庭児童 215人 ●支援内容 児童1人あたり 10,000円(プレミアム3,000円付き)の商品券 ●交付金使用 元気もりもり券購入費、郵送料、封筒代 	2,225,636	2,225,636	R2.7.1	R2.10.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅱ：雇用の維持と事業の継続の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 事業の周知・受入体制は十分だった	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A

【庄内町】令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実績・効果検証

事業担当課	会計年度	No	事業名	事業内容	補助対象事業総額(円)	交付金充当額(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	設定した評価指標	事業効果の判断指標	検証結果
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
企画情報課	2	10	子育て家庭への生活支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 町内小中学校・幼稚園・保育園の児童・生徒・園児 ●支援内容 ○給食費2ヶ月分を無償化 小学校 月額5,300円×2ヶ月×945人 中学校 月額6,000円×2ヶ月×515人 幼稚園 月額4,000円×2ヶ月×170人 月額2,750円×2ヶ月×1人 保育園 21人×2ヶ月にかかる費用(3歳児) (幼稚園は、多子・所得によりすでに無償化されている方を除く) ○自主的登園自粛時の保育料無償化(0~2歳児) 保育料 158人×3ヶ月にかかる費用 ●交付金使途 給食費等の無償化に係る費用 	19,893,547	19,893,547	R2.5.1	R2.12.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅱ：雇用の維持と事業の継続の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 事業の周知・受入体制は十分だった	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A
企画情報課	2	11	緊急地域経済対策プレミアム付商品券事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 町内事業者 ●支援内容 20%のプレミアム付商品券(10,000円で12,000円分の商品券)を発行し、町内における消費の拡大を図ることにより、商工業者の売上の回復及び経営改善を支援する。 ●交付金使途 プレミアム(20%)分 事務委託費(印刷製本、換金手数料等) 	6,875,062	6,875,062	R2.4.1	R2.7.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅱ：雇用の維持と事業の継続の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 事業の周知・受入体制は十分だった	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:B ・感染症の拡大の影響による消費萎縮を緩和し、町内における小売や生活サービスの事業継続を支援するため、緊急的に消費を喚起する必要があった。 これを踏まえて商品券事業を実施している中小企業協同組合の事業基盤を活用し、短期間で事業を準備・実施したものの。
企画情報課	2	12	事業者への緊急地域経済対策支援金	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 ①県の休業要請に協力した事業者 ②経営に大きな影響を受けた業種の事業者 ③温泉施設指定管理者 ●支援内容 ①県支援金に上乗せ:10万円×69事業者 ②指定業種への町単独支援 法人:20万円×8事業者 個人:10万円×26事業者 ③まちなか温泉施設指定管理者:300万円×1事業者 ④温水プール事業者:300万円×1事業者 ●交付金使途 支援金、事務費 	17,121,772	17,121,772	R2.5.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅱ：雇用の維持と事業の継続の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 事業の周知・受入体制は十分だった	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A ・令和2年4月の緊急事態措置を受け、山形県からの要請により営業時間の短縮を行った事業所及び感染症の拡大により経営に大きな影響を受けた業種の事業所に対して、緊急的に経営改善及び事業継続に向けた支援金を交付した。
企画情報課	2	13	山形県緊急地域経済対策協議会負担金	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 県内商工会議所及び商工会(事業者) ※山形県緊急地域経済対策協議会経由 ●支援内容 山形県緊急地域経済対策協議会に県内市町村が負担金を支出し、県内の商工会議所及び商工会を通じて事業者を支援 ●交付金使途 負担金 	482,000	482,000	R2.4.1	R2.7.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅱ：雇用の維持と事業の継続の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 事業の周知・受入体制は十分だった	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:B ・事業の評価及び有効性については、協議会への負担金という性質上すべて3とした。 ただし、協議会の財源を県と市町村が協調して支出することにより十分な財源を確保できただけでなく、地域の事情に精通する商工会が実施主体であったため効果的な事業展開が行われたものと認識している。
企画情報課	2	14	緊急地域経済対策元気もり券事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 町内事業者 ●支援内容 30%のプレミアム付商品券(10,000円で13,000円分の商品券)を発行し、町内における消費の拡大を図ることにより、商工業者の売上の回復及び経営改善を支援する。 (発行総額:3億1,286万円) ●交付金使途 プレミアム(30%)分 事務委託費(印刷製本、換金手数料等) 	86,246,512	86,246,512	R2.8.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅲ：経済活動の回復の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 新たな付加価値を生み出す消費・投資の促進となる	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:B

【庄内町】令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実績・効果検証

事業担当課	会計年度	No	事業名	事業内容	補助対象事業総額(円)	交付金充当額(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	設定した評価指標	事業効果の判断指標	検証結果
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
企画情報課	2	15	観光施設等誘客支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 町内事業者等 ●支援内容 宿泊施設や温泉、スポーツ施設等、町内指定施設で利用できる50%のプレミアム付クーポン券を県民向けに販売し、県民による施設の利用拡大を図る。プレミアム分は支援金として各施設へ。 ●交付金使途 プレミアム(50%)分支援金 クーポン券印刷費、チラシ印刷・折り込み費 事務費 	6,086,160	6,086,160	R2.7.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅲ：経済活動の回復の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 新たな付加価値を生み出す消費・投資の促進となる	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:B ・クーポン券の第1弾の販売時には、購入した施設以外での利用が多くなり、且つ一部の施設での利用の偏りがみられたため、第2弾での販売時には利用施設で必ず利用していただくように対応を行った。 ・利用対象施設からは利用・売り上げ向上に繋がったとの意見が多かったが、利用を県民限定としたため、一部の宿泊施設からは利用促進に繋がらなかったとの意見もあった。
企画情報課	2	16	庄内町の花応援・PR事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 庄内町花き振興会 ●支援内容 当初予定よりも公共施設等への展示場所と回数を増やすことで花き生産者を支援する。 【展示場所】 庄内町役場本庁舎 A棟1階～4階、B棟山形県庁 庄内総合支庁 友好町 宮城県南三陸町 【展示回数】 各施設 月1回(6月～1月の合計8回) ●交付金使途 花材代、送料 等 	477,000	477,000	R2.6.1	R3.1.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅲ：経済活動の回復の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 新たな付加価値を生み出す消費・投資の促進となる	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A ・役場への来庁者から、庄内町の花の美しさを再認識いただけた。町外施設でも町内産の花を展示したため、様々な場所で庄内町の花をPRすることができた。
企画情報課	2	17	特産品販売支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 町内生産者 ※第三セクター イグゼあまらめ経由 ●支援内容 ①特産品販売 (ア)6次産業化工房加工品詰め合わせ (イ)町内特産品を主とした詰め合わせ商品代金の30%と送料 ②特産品の販路拡大 EC販売促進支援 ●交付金使途 ①商品代金の30%、送料、事務費 ②広告やWEBマーケティング企画に係る費用 	4,259,500	4,259,500	R2.7.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅲ：経済活動の回復の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 新たな付加価値を生み出す消費・投資の促進となる	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A ・特産品で売れるものとあまり売れないものとの差がかなりあった。 ・既存ECサイトのリニューアルの効果としては、昨年と比較し、売上は約1.2倍改善、アクセス数では約1.7倍改善となった。 ・自社ECサイトの新規制作の効果としては、全体売上126万円のうち約9割の115万円分が庄内町特産品となるなど、庄内町特産品を求めるお客様を多く誘導し、購入に繋げることができた。
企画情報課	2	18	飲食店等にぎわい応援事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 町内の飲食店、一店逸品研究会参加店 等 ●支援内容 「たべぶら」と「一店逸品」のコラボによるスタンプラリーで町内飲食店・商店等の振興を図る。 ●交付金使途 補助金 	2,334,000	2,334,000	R2.8.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅲ：経済活動の回復の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 新たな付加価値を生み出す消費・投資の促進となる	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:B ・参加店等が実行委員会を組織し自ら事業を企画・実施する一歩となったことは評価できる。一方、スタンプラリー参加店舗等への感染防止に対する意識啓発・向上の取組が不十分であった。
企画情報課	2	19	小中学校情報機器整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 町内小中学校児童生徒・教職員 ●支援内容 GIGAスクール構想のもと、1人1台タブレット端末を整備する。端末セキュリティ対策、大型提示装置、教職員へのサポートも含む。 ●交付金使途 タブレット端末等購入費 端末のセキュリティ対策費 等 	71,116,000	71,116,000	R2.8.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅳ：強靱な経済構造の構築の項目】 5 実施・整備後、有効活用されている 6 利用者の利便性が考慮されている	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A

【庄内町】令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実績・効果検証

事業担当課	会計年度	No	事業名	事業内容	補助対象事業総額(円)	交付金充当額(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	設定した評価指標	事業効果の判断指標	検証結果
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
企画情報課	2	20	地域コミュニティの安全・安心確保事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 町内地域コミュニティ（115集落） ●支援内容 地域の集会所等に設置する消毒用アルコールを配布する。 ○1集落あたり2本 ○人口が300人を超える集落には、100人毎に1本追加 ●交付金使途 消毒用アルコール購入費 	498,300	498,300	R2.8.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分I：感染拡大の防止の項目】 5 感染拡大防止に役立った 6 町民の安全・安心につながる対策となった	A: 効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価:A ・コミュニティでの活動事態が自粛されている状況ではあるが、少人数での会合や、屋外活動等で活用された。 ・ウィズコロナの生活の中で、コミュニティ活動を如何に継続していくかが課題である。
企画情報課	2	21	地域活動団体への健康支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 「新しい生活様式」に即した感染拡大防止に配慮しながら地域の人々の暮らしを守る活動を行っている団体等 ①民生委員・児童委員 80人 ②老人クラブ連合会会員 780人 ③自治会長(福祉員) 115人 ●支援内容 布マスク(町内事業者生産品)・不織布マスク ●交付金使途 マスク購入費 	450,800	450,800	R2.8.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分I：感染拡大の防止の項目】 5 感染拡大防止に役立った 6 町民の安全・安心につながる対策となった	A: 効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価:A ・地域で活躍している団体や代表者にマスクを配布したことにより、感染防止対策を講じながら安心して活動できるよう支援を行うことができた。
企画情報課	2	22	ライフラインを守る公共機関3密対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ●対象施設 企業課庁舎（上下水道・ガス担当部署） ●事業内容 業務用ネットワークを有線から無線に変更することで執務エリアを分散し、感染リスクを抑えるとともに感染時の業務維持継続につなげる。 ●交付金使途 無線LAN環境構築費・機器保守費等 	2,686,750	2,686,750	R2.8.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分I：感染拡大の防止の項目】 5 感染拡大防止に役立った 6 町民の安全・安心につながる対策となった	A: 効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価:A ・業務用ネットワークが無線化されたことで執務エリアが拡大され、感染リスクを抑えるための庁舎内分散業務の開始時期を早めることができた。また、関係団体とのWeb会議にも柔軟に対応できるようになり、安全性の確保と事務の効率化につながった。
企画情報課	2	23	学校保健特別対策事業費補助金	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 町内小中学校 ●支援内容 学校での集団感染のリスクを避けるために必要な備品や消耗品を購入する。 ●交付金使途 国の「学校保健特別対策事業費補助金」の市町村負担分 	8,031,183	3,998,000	R2.8.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分I：感染拡大の防止の項目】 5 感染拡大防止に役立った 6 町民の安全・安心につながる対策となった	A: 効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価:A
企画情報課	2	24	地域医療体制維持支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象施設 町内の医療機関等 ●支援内容 新しい生活様式に対応した地域での医療サービス提供維持経営支援のため支援金及び支援品を交付する。 支援金 病院:50万円×1か所 医科・歯科診療所:30万円×14か所 薬局・訪問看護ステーション:10万円×5か所 支援品 プラスチックグローブ フェイスシールド マスク 消毒用アルコール ●交付金使途 支援金、支援品購入費 	5,713,580	5,713,580	R2.8.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分I：感染拡大の防止の項目】 5 感染拡大防止に役立った 6 町民の安全・安心につながる対策となった	A: 効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価:A ・支援金の支給は、各施設に必要な感染症対策物品等の購入に利用することができ、医療機関等からの感謝があった。 ・地域の医療機関がコロナ禍で経営を維持していくための一助になったと思われる。

【庄内町】令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実績・効果検証

事業担当課	会計年度	No	事業名	事業内容	補助対象事業総額(円)	交付金充当額(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	設定した評価指標	事業効果の判断指標	検証結果
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
企画情報課	2	25	幼稚園安全・安心確保事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象施設 町内幼稚園 ●支援内容 遊戯室にエアコンを整備 幼稚園:5園 ●交付金使途 エアコン設置費用(GHP・ガス配管含む) 	29,480,000	29,480,000	R2.9.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅰ：感染拡大の防止の項目】 5 感染拡大防止に役立った 6 町民の安全・安心につながる対策となった	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A
企画情報課	2	26	庄内町中小企業緊急災害対策等利子補給金	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 町内中小企業者 ※無利子の制度資金を融資した金融機関を通じた支援 ●支援内容 県、町及び金融機関が利子を負担し、無利子の制度資金を融資することにより、中小企業の資金繰りに係る負担軽減を図る。町は、対象となる中小企業に融資した金融機関に対して県と町が負担すべき利子相当額を補給する。 ●交付金使途 利子補給補助金 ①令和2年度分:5,958千円 ②令和3年度～令和7年度分:44,832千円 ※②は基金として積み立て、取り崩して対応する 	101,580,515	50,790,259	R2.4.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅱ：雇用の維持と事業の継続の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 事業の周知・受入体制は十分だった	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A ・事業規模や資金需要が大きい中小企業に対する支援としては少額の直接支援より金融支援の方が効果が高いものと考えられる。
企画情報課	2	27	山形県信用保証協会保証料補給金	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 町内中小企業者 ※山形県信用保証協会を通じた支援 ●支援内容 中小企業信用保険法第2条第5項第4号又は第5号若しくは同条第6項に該当すると町長が認定した特定中小企業者又は特例中小企業者の保証料の一部を町が補給することにより、信用保証制度を利用する中小企業の負担軽減を図る。(融資総額想定:24億4,500万円) ●交付金使途 保証料補助金 ①令和2年度分:6,423千円 ②令和3年度～令和7年度分:32,530千円 ※②は基金として積み立て、取り崩して対応する 	38,216,863	36,787,462	R2.4.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅱ：雇用の維持と事業の継続の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 事業の周知・受入体制は十分だった	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A ・事業規模や資金需要が大きい中小企業に対する支援としては少額の直接支援より金融支援の方が効果が高いものと考えられる。
企画情報課	2	28	庄内町中小企業新生活様式対応支援補助金	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 新しい生活様式への対応に取り組む町内中小企業者 ●支援内容 新型コロナウイルスを想定した新しい生活様式への対応(換気設備の整備等)に係る費用を補助金として支援する。(山形県新・生活様式対応支援事業費補助金(ガイドライン対応型)との連携事業) 補助対象事業(下限3万円)の3/4～上限20万円 (補助率:町1/2、県1/2) ●交付金使途 補助金 	7,665,774	3,818,774	R2.8.1	R3.2.28	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅱ：雇用の維持と事業の継続の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 事業の周知・受入体制は十分だった	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A ・新しい生活様式や業種別のガイドライン等に対応する意欲のある事業所に対しては有効な支援策ではあるが、感染防止に対する意識の低い事業者はそもそも活用しないため、感染症対策の更なる徹底を図るには啓発・意識高揚の取組が必要と思われる。
企画情報課	2	30	民間認可保育園事業者への支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象施設 町内の民間保育園:2園 ●支援内容 新型コロナウイルス感染症による影響で運営に負担や困難が生じている民間認可保育園の継続経営維持のため、給食用の米3ヶ月分相当量を支援する。 すくすく保育園:330kg 余目保育園:420kg ●交付金使途 支援米購入費 	271,350	271,350	R2.8.1	R2.12.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅱ：雇用の維持と事業の継続の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 事業の周知・受入体制は十分だった	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:B

【庄内町】令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実績・効果検証

事業担当課	会計年度	No	事業名	事業内容	補助対象事業総額(円)	交付金充当額(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	設定した評価指標	事業効果の判断指標	検証結果
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
企画情報課	2	31	介護等福祉施設コロナ対策応援米事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象施設 町内の福祉施設等(介護・障害) 介護施設・事業所:12施設 障害福祉サービス事業所:1事業所 ●支援内容 自炊提供している施設へ県産米3ヶ月分を応援米として配布する。 ●交付金使途 応援米購入費 	2,300,241	2,300,241	R2.9.1	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> 【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅱ:雇用の維持と事業の継続の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 事業の周知・受入体制は十分だった 	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A
企画情報課	2	32	県外学生への食等の支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 本町出身の県外在住学生で特産品支援を希望する方 ●支援内容 帰省自粛を強いられている本町出身の県外在住学生に対して5,000円相当の特産品を送り支援する。(県補助あり) ●交付金使途 1件あたり:特産品代5,000円+送料1,000円 (うち、県補助:1件あたり2,000円) 	1,031,052	679,052	R2.8.1	R3.1.31	<ul style="list-style-type: none"> 【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅱ:雇用の維持と事業の継続の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 事業の周知・受入体制は十分だった 	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A ・学生からお礼のメールが届いた。 ・自身のSNSで、地元(庄内町)はこんなことをやってくれてありがたい、といった投稿をしている方もいた。
企画情報課	2	33	若者UIJターン支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 3大都市圏から本町へ移住する若者(世帯全員が40歳未満で、本町へ移住する直前の5年以上3大都市圏に在住している方) ●支援内容 新型コロナウイルス感染症の拡大で顕在化した都市部への人口集中によるリスク回避のため、3大都市圏から本町へ移住する若者に経済的な支援を行う。 単身世帯:1世帯あたり100万円 2人以上の世帯:1世帯あたり200万円 移住のための住宅取得にかかる費用:1世帯あたり100万円 ●交付金使途 支援金 	5,000,000	5,000,000	R2.9.1	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> 【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅱ:雇用の維持と事業の継続の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 事業の周知・受入体制は十分だった 	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A ・移住後、就職先がなかなか決まらない世帯があった。
企画情報課	2	34	生活困窮者等「食」の支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 生活困窮者(山形県社会福祉協議会の緊急小口貸付等の生活福祉資金の特例貸付世帯) ●支援内容 県と連携し県産米を支援する。 1世帯あたり25kg×2回(約50世帯を想定) ●交付金使途 支援米購入費(補助率:町3/5、県2/5) 	236,060	142,060	R2.9.1	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> 【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅱ:雇用の維持と事業の継続の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 事業の周知・受入体制は十分だった 	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A ・県の事業を受け、町としても支援を実施したが、対象者の把握が社会福祉協議会で、社会福祉協議会よりの事業周知であったため、事業対象になりながらも申請のなかった方に対してのアプローチが難しかった。
企画情報課	2	35	生活困窮者等世帯コロナ対応生活応援米支給事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 ○町内の生活困窮者等世帯 生活保護世帯(在宅):60世帯 生活困窮世帯(在宅):100世帯 ○子ども食堂運営団体:1団体 ●支援内容 個人:1世帯あたり県産米10kg 団体:県産米10kg×3回 テイクアウト等対応支援金1万円 ●交付金使途 支援米購入費(配達料込) 支援金 	546,150	546,150	R2.9.1	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> 【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅱ:雇用の維持と事業の継続の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 事業の周知・受入体制は十分だった 	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A ・緊急的な支援として実施。支援対象者がある程度限定された状況ではあったが効果があった。子ども食堂の運営団体においても支援を行うべく手法を検討している中で支援を行う事ができた。

【庄内町】令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実績・効果検証

事業担当課	会計年度	No	事業名	事業内容	補助対象事業総額(円)	交付金充当額(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	設定した評価指標	事業効果の判断指標	検証結果
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
企画情報課	2	36	新型コロナ対策宣言店応援事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 感染症の拡大防止に取り組む飲食店、宿泊施設等 ●支援内容 木製プレートやポスターで対策宣言を表示することで、飲食店や宿泊施設等を安心して利用できる環境づくりを図る。(木製プレートは県連携事業) ●交付金使途 木製プレート、ポスター制作費 	105,600	105,600	R2.8.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅲ：経済活動の回復の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 新たな付加価値を生み出す消費・投資の促進となる	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:B ・制度の周知により、対象事業者やその利用客の意識啓発に行き一定の効果があったと思われるが、宣言については自己申告により行っていたため強制力はないため、実際の感染防止の取組については各事業所の意欲に依存せざるを得ない点が課題。
企画情報課	2	37	交通機関応援事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 庄内空港就航航空会社:2社 町内運行バス会社:1社 ●支援内容 経営に大きな影響を生じている交通機関の需要回復に向けた取り組みへの支援 航空:庄内空港利用振興協議会負担金 77万5千円 バス:1事業者 80万円 ●交付金使途 協議会からの負担要請額(航空) 支援金(バス) 	1,575,000	1,575,000	R2.4.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅲ：経済活動の回復の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 新たな付加価値を生み出す消費・投資の促進となる	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:B ・【庄内空港】利用者激減の影響による運営に多少なりとも支援はできたと思うが、結局LCCは撤退する事態となった。残る1社には何としても事業継続していただきたく今後も支援が必要と考える。 ・【路線バス】通常時より補助金交付により生活路線として維持しているが、コロナ禍により事業者の経営を更に圧迫している状況がある。
企画情報課	2	38	友好町との観光連携支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 町内旅行事業者 ●支援内容 庄内町民または友好町である宮城県南三陸町民を対象としたバスツアーを催行する場合に経費の一部を支援する。 バス借上料補助:1台あたり最大40万円 ツアー参加費補助 等 ●交付金使途 補助金 	771,775	771,775	R2.9.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅲ：経済活動の回復の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 新たな付加価値を生み出す消費・投資の促進となる	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:B ・庄内町及び南三陸町相互のツアーとして、日帰り1泊2日をそれぞれ1回ずつ(計4回)予定していたが、感染症拡大に伴い、日帰り1泊2日が1回ずつ中止となってしまった。 ・ツアーの開催にあたっては、隣日本海トラベルからは、感染症対策を徹底し実施していただいた。
企画情報課	2	39	滞在型観光誘客支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 町内の夜間営業飲食店 ●支援内容 各店舗で利用できるプレミアム付クーポン券の発行等 ●交付金使途 プレミアム分にかかる経費、事務費等 	4,088,738	4,088,738	R2.9.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅲ：経済活動の回復の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 新たな付加価値を生み出す消費・投資の促進となる	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:B ・クーポン券は、利用対象店舗100枚を上限とし販売していただいたが、利用・販売促進に繋がったという意見が多かった。 ・当初はクーポン券の利用期限を12月末までとされていたが、感染症の拡大に伴い、2月14日まで延長した。 ・上限の100枚については、もっと増やしてほしいという意見があった半面、利用期限が延長されてやっと完売できたといった意見もあった。
企画情報課	2	40	医療・介護・障害福祉施設等従事者応援事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 町内の医療・介護・障害福祉施設等従事者及び職員 1,023人 ●支援内容 1人あたり10,000円(プレミアム3,000円付き)の商品券 ●交付金使途 元気もりもり券購入費 	10,230,000	10,230,000	R2.8.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅲ：経済活動の回復の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 新たな付加価値を生み出す消費・投資の促進となる	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A ・日頃、感染症対策でご苦労いただいている医療機関、介護・障害者施設従事者の方に商品券を配布することで感謝をお伝えするとともに、町内業者・飲食店等の消費拡大につなげることができ、費用対効果の大きい事業だと感じた。

【庄内町】令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実績・効果検証

事業担当課	会計年度	No	事業名	事業内容	補助対象事業総額(円)	交付金充当額(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	設定した評価指標	事業効果の判断指標	検証結果
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
企画情報課	2	41	新型コロナウイルス感染症対策住宅建設支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 対象工事を実施した町民 ●支援内容 新型コロナウイルス感染症対策のための住宅の改築及び修繕等を誘導するとともに、町内における住宅の建設工事による地域経済の活性化を図る。 (1)地域経済対策+感染症対策該当工事:工事費の8% (2)地域経済対策該当工事:工事費の5% ●交付金使途 補助金 	7,047,000	7,047,000	R2.9.1	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> 【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅲ:経済活動の回復の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 新たな付加価値を生み出す消費・投資の促進となる 	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A
企画情報課	2	42	庄内町花き種苗費支援事業補助金	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 町内の花き生産者で庄内町種苗センターを利用した方 ●支援内容 次期作に向けた種子代と庄内町種苗センターの利用料の1/5を庄内町種苗センターに補助することで、生産者の負担を4/5にする。 ●交付金使途 庄内町種苗センター指定管理者への補助金 	7,282,122	7,282,122	R2.4.1	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> 【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅲ:経済活動の回復の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 新たな付加価値を生み出す消費・投資の促進となる 	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A 生産者にはとても有益な支援であったが、市場での売れ行き等を考え、作付を断念または作付面積を減少した人も多く、想定よりも活用する生産者が少なかった。
企画情報課	2	43	庄内町肉用牛肥育経営緊急支援事業費補助金	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 町内の肥育牛生産者 農畜産業振興機構において、肉用牛肥育経営安定交付金(牛マルキン)交付の対象となる肉用牛の生産者として登録されている町内肥育牛生産者で、登録肉用牛を令和2年3月～10月に出荷した方 ●支援内容 肉用牛肥育経営安定交付金の対象外となる部分の1/2を補助金として支援(県との連携事業) ●交付金使途 補助金 3月:6,000円×3頭 7月:6,000円×3頭 4月:13,000円×4頭 8月:8,000円×5頭 5月:11,000円×4頭 9月:6,000円×3頭 6月:9,000円×3頭 10月:1,000円×4頭 ●交付金使途 補助金 	221,000	221,000	R2.4.1	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> 【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅲ:経済活動の回復の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 新たな付加価値を生み出す消費・投資の促進となる 	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A ・補助対象者より好評を得ており、新型コロナで減収した畜産経営に対する支援ができた。
企画情報課	2	44	庄内町和牛及び酪農家飼料費支援事業補助金	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 町内に住所を有する畜産農家(和牛繁殖・和牛肥育・酪農) ●支援内容 令和2年3月～6月における平均飼料費の1割分を支援する。 和牛繁殖:9,000円×211頭 和牛肥育:11,000円×75頭 酪農:14,000円×64頭 ●交付金使途 補助金 	3,620,000	3,620,000	R2.4.1	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> 【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅲ:経済活動の回復の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 新たな付加価値を生み出す消費・投資の促進となる 	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A ・補助対象者より好評を得ており、新型コロナで減収した畜産経営に対する支援ができた。
企画情報課	2	45	庄内町商店街販売促進緊急支援事業補助金	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 セール等を実施する商店街等7団体 ●支援内容 感染症の影響により減退した消費の回復を図るため、商店街等のセール開催に係る広告費用の一部を支援する。 (山形県商店街販売促進緊急支援事業費補助金との連携事業)定額上限20万円(補助率:町1/2、県1/2) ●交付金使途 補助金 	1,332,000	667,000	R2.8.1	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> 【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅲ:経済活動の回復の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 新たな付加価値を生み出す消費・投資の促進となる 	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:B ・感染症の影響等により地域の消費が減退する中、商店会や商業団体が企画したセールをチラシ等により広く周知し、売上の回復を図った。 ・ウィズコロナ・アフターコロナ時代における商店会等の販売促進の事業展開について、新たな企画を検討し挑戦した団体が出てくるなど、一定の効果があった。

【庄内町】令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実績・効果検証

事業担当課	会計年度	No	事業名	事業内容	補助対象事業総額(円)	交付金充当額(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	設定した評価指標	事業効果の判断指標	検証結果
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
企画情報課	2	46	6次産業化商品開発等支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 農林漁業者、食品加工事業者等 ●支援内容 6次産業化商品開発・ブラッシュアップ支援 販売支援 新規実践者の掘り起こし・育成 スキルアップ等のための講演・個別指導等 ●交付金使途 事業にかかる講演料・講師料・個別指導料等 	1,300,000	1,300,000	R2.8.1	R3.1.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅲ：経済活動の回復の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 新たな付加価値を生み出す消費・投資の促進となる	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A ・オンラインにおける意志疎通の難しさ ・コンサルティングの指導を間近に見ることができ、今後の業務に参考になることが多く、自分のスキルアップにもつながった。
企画情報課	2	47	オンライン会議・相談設備整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ●対象施設 役場、立川総合支所、出張所、学童保育所等 ●事業内容 住民や事業者等が本庁舎に来庁しなくても、オンラインで会議や相談ができるように対応環境を整備することで、対面による感染機会や物理的な移動の負担を減らす。 ●交付金使途 カメラ付ノートパソコン、大型ディスプレイ等備品整備 オンライン会議システム利用料 公衆無線LAN環境整備費 ネットワーク構築費等 	16,469,807	16,469,807	R2.8.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅳ：強靱な経済構造の構築の項目】 5 実施・整備後、有効活用されている 6 利用者の利便性が考慮されている	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A ・Web会議やWeb研修にも柔軟に対応でき、対面による3密・感染機会を減らすことにもつながり、安全性の確保と事務の効率化を図ることができている。
企画情報課	2	48	行政のIT化に係るアドバイザー事業	<ul style="list-style-type: none"> ●事業対象 役場 ●事業内容 業務改善に向けて、費用対効果が高く利用しやすいシステムの構築やRPAの導入を行い、テレワークやペーパーレス化を推進するためにアドバイザーを招聘する。 ●交付金使途 アドバイザー謝礼 	1,000,000	1,000,000	R2.8.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅳ：強靱な経済構造の構築の項目】 5 実施・整備後、有効活用されている 6 利用者の利便性が考慮されている	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A ・コロナ禍におけるデジタル化推進について、本当に住民の利便性向上につながるためにはどうすべきか、という視点で意見交換や情報提供をいただいた。安易にシステム導入とせず、既存の仕組みを活用した実証実験の提案もいただいた。
企画情報課	2	49	庄内町中小企業オンライン化促進支援補助金	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 テレワーク環境の整備に取り組む町内中小企業者 ●支援内容 遠隔による勤務や商談会等により事業所における感染拡大の防止と事業継続を図る事業者に環境整備費補助金で支援する。 (山形県オンライン化促進支援事業費補助金との連携事業) 補助対象事業費の2/3～上限100万円 (補助率:町1/2、県1/2) ●交付金使途 補助金、事務費 	2,877,764	1,436,764	R2.8.1	R3.2.28	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅳ：強靱な経済構造の構築の項目】 5 実施・整備後、有効活用されている 6 利用者の利便性が考慮されている	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A ・オンライン会議やリモートワークなどの導入により積極的かつ効果的な事業所の取組がみられた。 事業継続のみならず働き方改革等への活用など副次的な効果も見られた。
企画情報課	2	50	新産業創造館ネットワーク環境整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ●事業対象 新産業創造館クラッセ、貸オフィス ●事業内容 新産業創造館貸オフィスでテレワーク対応ができるよう無線LAN環境を整備する。また、クラッセの多目的スペースでもテレワーク等ができるよう、無線LAN設備を更新して安定したWi-Fi環境を提供する。 ●交付金使途 無線LAN環境構築費、更新費 	968,000	968,000	R2.9.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅳ：強靱な経済構造の構築の項目】 5 実施・整備後、有効活用されている 6 利用者の利便性が考慮されている	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:B ・貸オフィスにおける受益者負担金の設定

【庄内町】令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実績・効果検証

事業担当課	会計年度	No	事業名	事業内容	補助対象事業総額(円)	交付金充当額(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	設定した評価指標	事業効果の判断指標	検証結果
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
企画情報課	2	52	避難所安全・安心環境整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ●事業対象 交付金使途に記載の公民館等 ●事業内容 避難所における3密対策・衛生対策・非常時の通信等を安定して行うため、安定稼働に支障のある老朽化した設備を更新する。 ●交付金使途 高圧受電設備更新費: 狩川公民館、余目第四公民館 非常用発電機更新費: 総合体育館 ホール屋根修繕(雨漏防止): 清川公民館 ガス管修繕: 清川公民館 ホール暖房設備交換: 余目第一公民館 エアコン冷却水ポンプ交換: 余目第四公民館 自動ドア修繕: 余目第一公民館 レーザープリンター: 全公民館 	26,707,340	26,585,940	R2.9.1	R3.5.12	<ul style="list-style-type: none"> 【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅳ: 強靱な経済構造の構築の項目】 5 実施・整備後、有効活用されている 6 利用者の利便性が考慮されている 	A: 効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価: B
企画情報課	2	53	窓口の安全・安心対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ●事業対象 税務町民課窓口 立川総合支所窓口 ●事業内容 窓口セルフレジを設置し、現金のやりとりを自動化する。また、マイナンバーカードを利用して証明書の発行手続きができるらくらく窓口証明書交付サービスを導入する。 ●交付金使途 セルフレジシステム導入費 らくらく窓口証明書交付サービス導入費 	5,191,120	5,191,120	R2.12.1	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> 【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅰ: 感染拡大の防止の項目】 5 感染拡大防止に役立った 6 町民の安全・安心につながる対策となった 	A: 効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価: A ・窓口での接触機会の軽減が図られた ・新様式の生活スタイル(デジタル化)の導入になった
企画情報課	2	54	収納窓口の安全・安心対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ●事業対象 会計室窓口 ●事業内容 税・公金セルフ納付機を導入し、収納窓口を非対面の自動化にすることで感染機会を減らす。 ●交付金使途 税・公金セルフ納付機導入費 導入に伴う住民情報システム改修費 	5,385,314	5,385,314	R2.12.1	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> 【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅰ: 感染拡大の防止の項目】 5 感染拡大防止に役立った 6 町民の安全・安心につながる対策となった 	A: 効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価: A ・一部使用できない場合があるため、収納機の性能が向上すれば、完全非接触による収納窓口体制が図られる。
企画情報課	2	55	選挙投開票所の安全・安心対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ●事業対象 町内投票所(10箇所)・開票所 ●事業内容 投票記載台の台数を増やし、ベルトパーテーションで導線を作ることで人と人の間隔を明け、密を避ける。 ●交付金使途 記載台、ベルトパーテーション購入費 	1,161,160	1,161,160	R2.12.1	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> 【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅰ: 感染拡大の防止の項目】 5 感染拡大防止に役立った 6 町民の安全・安心につながる対策となった 	A: 効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価: B
企画情報課	2	56	学校安全・安心確保事業	<ul style="list-style-type: none"> ●事業対象 町内中学校 2校 ●事業内容 特別教室に空調設備を設置することにより、換気対策を行うなど感染リスクの軽減を図る。(室内機・室外機は、旧役場庁舎のGHPを再利用) 設置教室: 理科室、木工室、音楽室 パソコン室空調の修繕 ●交付金使途 空調設備設置経費 	5,293,200	5,293,200	R2.12.1	R3.3.31	<ul style="list-style-type: none"> 【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅰ: 感染拡大の防止の項目】 5 感染拡大防止に役立った 6 町民の安全・安心につながる対策となった 	A: 効果があった B: やや効果があった C: どちらとも言えない D: 効果が見られなかった	評価: A

【庄内町】令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実績・効果検証

事業担当課	会計年度	No	事業名	事業内容	補助対象事業総額(円)	交付金充当額(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	設定した評価指標	事業効果の判断指標	検証結果
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
企画情報課	2	57	新生児子育て特別応援金給付事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 特別定額給付金の該当にならなかった新生児 R2.4.28からR3.3.31までの出生(見込み)児 87人 ●支援内容 新生児子育て特別応援金 1人あたり 10万円 ●交付金使途 支援金 (支援額:町5万円、県5万円) 	8,700,000	4,350,000	R2.4.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅱ:雇用の維持と事業の継続の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 事業の周知・受入体制は十分だった	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A ・該当期間最終日の3/31に出産の可能性がある対象者がいたり、4月下旬(該当外)に出産予定だった方の出産が早まったりするなど、把握が大変困難だった。
企画情報課	2	58	令和2年度庄内町住環境向上及び住宅・木材産業活性化緊急促進事業(新築住宅支援分)	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 対象工事を実施した町民 ●支援内容 県産木材の利用促進及び新型コロナウイルス感染症の影響を受け、低下が懸念される町民の住宅投資意欲を喚起し、町内における住宅の建設工事による地域経済の活性化を図る。 補助金 対象住宅1戸あたり 100万円 ●交付金使途 補助金 (補助率:町1/2、県1/2) 	1,000,000	500,000	R2.12.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅲ:経済活動の回復の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 新たな付加価値を生み出す消費・投資の促進となる	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:B ・山形県との協調補助事業だったが、開始時期が遅かったため、利用者が少なかった。
企画情報課	2	59	令和2年度庄内町住環境向上及び住宅・木材産業活性化緊急促進事業(住宅リフォーム支援分)	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象者 対象工事を実施した町民 ●支援内容 住宅の質の向上及び新型コロナウイルス感染症の影響を受け、低下が懸念される町民の住宅投資意欲を喚起し、地域経済の活性化を図るとともに、「新・生活様式」に対応した住まいづくりの推進を図る。 感染症対策該当工事 1件につき 上限額20万円 ●交付金使途 補助金 (補助率:町1/2、県1/2) 	950,000	476,000	R2.12.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅲ:経済活動の回復の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 新たな付加価値を生み出す消費・投資の促進となる	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A ・山形県との協調補助事業だったが、開始時期が遅かったため利用者が少なかった。
企画情報課	2	60	小中学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ●対象施設 町内小中学校 等 ●事業内容 GIGAスクール構想実現のため、補助対象外経費となるセンター側(サーバ室)の情報機器の整備を図る。 ●交付金使途 情報通信ネットワーク環境施設整備費 	77,110,000	12,338,000	R2.7.1	R2.12.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅳ:強靱な経済構造の構築の項目】 5 実施・整備後、有効活用されている 6 利用者の利便性が考慮されている	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A
企画情報課	2	61	オンライン窓口整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ●事業対象 LINE庄内町公式アカウント ●事業内容 LINEにチャットボットを組み込んだ問合せ・申請等受付システムを導入することにより来庁機会を減らし、町民の利便性向上と感染症拡大防止を図る。 ●交付金使途 システム利用料 防災行政無線システム連携機能追加費用 	3,913,800	3,913,800	R2.12.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅳ:強靱な経済構造の構築の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 事業の周知・受入体制は十分だった	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A ・行政への質問や予約をLINEで行いたいというニーズが、コロナ禍により高まり、こちらが想定していた提供サービス以上に求めている内容が思われるため、内容の充実と拡充が急務と考えている。導入前200件の登録者が2月末現在で1,000件超となった。 ・年度末の実施となり、活用実績はないが、今後、防災行政無線が聞き取りにくい場合等、情報の多様化・多重化策として有効に活用していきたい。

【庄内町】令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実績・効果検証

事業担当課	会計年度	No	事業名	事業内容	補助対象事業総額(円)	交付金充当額(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	設定した評価指標	事業効果の判断指標	検証結果
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
企画情報課	2	62	マイナンバーカード取得促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象 マイナンバーカードの取得申請をする方 ●事業内容 マイナンバーカード普及率向上のため、来庁や出張での申請支援に特化した機器や周辺機器等を整備する。 ●交付金用途 機器・備品等購入費 等 	3,703,832	3,703,832	R2.12.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅳ：強靱な経済構造の構築の項目】 5 実施・整備後、有効活用されている 6 利用者の利便性が考慮されている	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A ・接触機会の軽減が図られた ・窓口滞留時間の軽減が図れた ・マイナンバー取得促進に寄与している
企画情報課	2	63	民間認可保育園安全・安心確保事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象 町内の民間認可保育園:2園 ●支援内容 マスク 消毒用アルコール ゴム手袋 ペーパータオル 等 ●交付金用途 マスク等衛生用品の購入費 	468,831	468,831	R3.1.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅰ：感染拡大の防止の項目】 5 感染拡大防止に役立った 6 町民の安全・安心につながる対策となった	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A
企画情報課	2	64	子育て家庭への生活支援事業(自宅待機・休業休園時保育料無償化)	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象 学童保育所利用児童、保育園利用児童 ●支援内容 利用児童や保護者が自宅待機せざるをえず(PCR検査を受け結果が出るまで等)利用できなかった期間や、感染拡大により学童保育所・保育園が休所・休園した場合の保育料を無償化する。 ●交付金用途 無償化にかかる費用 	32,270	32,270	R2.12.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅱ：雇用の維持と事業の継続の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 事業の周知・受入体制は十分だった	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A
企画情報課	2	65	ひとり親等家庭への特別応援事業	<ul style="list-style-type: none"> ●支援対象 令和3年3月分の児童扶養手当受給者で令和2年7月以降に新たに受給開始となった人(山形県ひとり親世帯臨時特別給付金の対象外者) ●支援内容 児童扶養手当受給者1人につき50,000円(対象:15名) 第2子以降児童の加算1人につき30,000円(対象:13名) ●交付金用途 商品券購入費 郵送料 	655,190	655,190	R3.2.1	R3.3.31	【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった 【区分Ⅱ：雇用の維持と事業の継続の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 事業の周知・受入体制は十分だった	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	評価:A ・対象者から「ありがたい」と言う言葉をいただいた。

【庄内町】令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実績・効果検証

事業担当課	会計年度	No	事業名	事業内容	補助対象事業総額(円)	交付金充当額(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	設定した評価指標	事業効果の判断指標	検証結果
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
企画情報課	2	66	庄内町コロナ感染症対策生活応援事業	<p>●支援対象 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による休業や失業に伴い、生活が急激に困窮した世帯または個人 【支援対象】約1,100件 イ:保険料(国保・後期・介護・国民年金等)の減免猶予を受けた方 ロ:緊急小口資金、総合支援資金特例貸付の利用世帯の世帯員(含:山形県「食」の支援事業対象世帯の世帯員) ハ:山形県新型コロナウイルス感染症対策離職者応援事業の支給決定を受けた者が属する世帯の世帯員 ニ:住宅確保給付金の支給決定を受けた者が属する世帯の世帯員 ホ:生活困窮者等相談支援事業によりコロナ感染症拡大の影響により生活困窮に関する相談を実施した世帯の世帯員 ヘ:山形県就労継続支援B型事業所利用者生活安定支援金の支給決定者 ト:令和2年度庄内町冬の生活応援灯油購入費助成事業の支給決定世帯及び事業</p> <p>●支援内容 1件あたり 商品券 15,000円 不織布マスク10枚、布マスク(町内事業者生産)1枚</p> <p>●交付金使途 商品券、マスク等購入費 郵送料</p>	20,054,566	20,054,566	R3.2.1	R3.3.31	<p>【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった</p> <p>【区分Ⅱ:雇用の維持と事業の継続の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 事業の周知・受入体制は十分だった</p>	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	<p>評価:A</p> <p>・経済の低迷が続く中、これまでのコロナ感染症拡大の影響を受け支援を受けた方への継続支援として事業を実施。様々が支援が行われている中で、町や社会福祉協議会、県や国の事業の支援対象者に支援を行うことができた。実施期間が限定されていたため、雇用関係において影響を受けた経済的支援が手薄にはなっていない。</p>
企画情報課	2	67	飲食店等緊急支援給付金	<p>●支援対象 感染拡大の影響を受けさらに厳しい経営状況にある町内事業者</p> <p>●支援内容 1事業者あたり 10万円(対象) 飲食店:70事業者 宿泊、旅行業:8事業者 タクシー、運転代行業:4事業者</p> <p>●交付金使途 支援金、事務費</p>	7,630,706	7,630,706	R3.2.1	R3.3.31	<p>【共通項目】 1 生活維持・経営維持に役立った 2 費用対効果の評価 3 新しい生活様式に有効である 4 支援内容・対策内容は十分だった</p> <p>【区分Ⅲ:経済活動の回復の項目】 5 支援を受ける方や事業者等が利用しやすい制度だった 6 新たな付加価値を生み出す消費・投資の促進となる</p>	A:効果があった B:やや効果があった C:どちらとも言えない D:効果が見られなかった	<p>評価:A</p> <p>・令和2年11月からの感染拡大の影響により経営に大きな影響を受ける飲食店等の事業者が事業を継続するために給付金を交付した。 ・交付に当たって、今後の営業において業種別の感染防止対策ガイドラインを遵守することとし、特に飲食店については「新型コロナ対策宣言店」となることを要件としたため、感染拡大の防止に一定の効果があったものと考えられる。</p>

計 685,853,240 552,984,000